

各種經濟指標

(令和2年5月)

令和2年6月22日

佐賀県 産業労働部 産業政策課



<http://www.pref.saga.lg.jp/>

各種経済指標

指 標 名 (括弧内は最新月, 令和2年)	調査主体
個人消費	
<ul style="list-style-type: none"> ・百貨店・スーパー販売額 (3月) (商業動態統計月報 第3部) ・百貨店・スーパー、コンビニエンスストア、専門量販店販売額 (3月) (商業動態統計月報 第3部～第7部) ・乗用車新規登録台数 (4月) ・軽自動車新規検査 (販売) 台数 (4月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・経済産業省 ・経済産業省 ・国土交通省 九州運輸局 ・全国軽自動車協会連合会 ・全国軽自動車協会連合会
公共工事	
<ul style="list-style-type: none"> ・公共工事請負金額 (4月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・西日本建設業保証株式会社
生産活動	
<ul style="list-style-type: none"> ・鉱工業生産指数 (3月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・県統計分析課
雇用	
<ul style="list-style-type: none"> ・有効求人倍率 (4月) ・新規求人数、新規求職者数 (4月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働省 佐賀労働局
企業倒産	
<ul style="list-style-type: none"> ・発生件数 (4月) ・負債金額 (4月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社東京商工リサーチ 佐賀支店
物価	
<ul style="list-style-type: none"> ・消費者物価指数 (4月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・県統計分析課
各種経済概況報告	
<ul style="list-style-type: none"> ・月例経済報告 (5月) ・九州・沖縄の金融経済概況 (5月) ・管内経済情勢報告 (4月) ・佐賀県の金融経済概況 (春) ・佐賀県内経済情勢報告 (4月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・内閣府 ・日本銀行 福岡支店 ・財務省 福岡財務支局 ・日本銀行 福岡支店 佐賀事務所 ・財務省 福岡財務支局 佐賀財務事務所

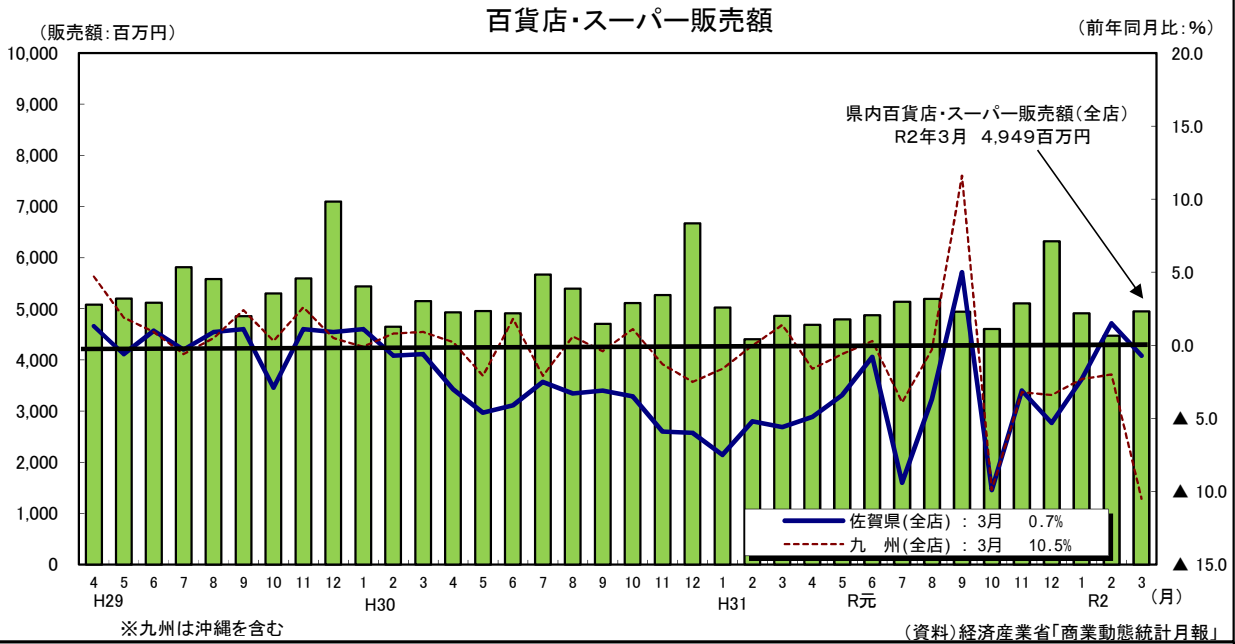
●個人消費①

[百貨店・スーパー販売額 令和2年3月]

本県の百貨店・スーパー販売額は、全店(新規店舗を含む調査対象全店舗)で前年同月比▲0.7%(減)となった。ただし、百貨店の販売額が大きく減少し、スーパー販売額は微減または増加したと推定される。(数値が公表されている九州全体のデータがそれぞれ、▲30.1%および▲0.7%、合計で▲10.5%)

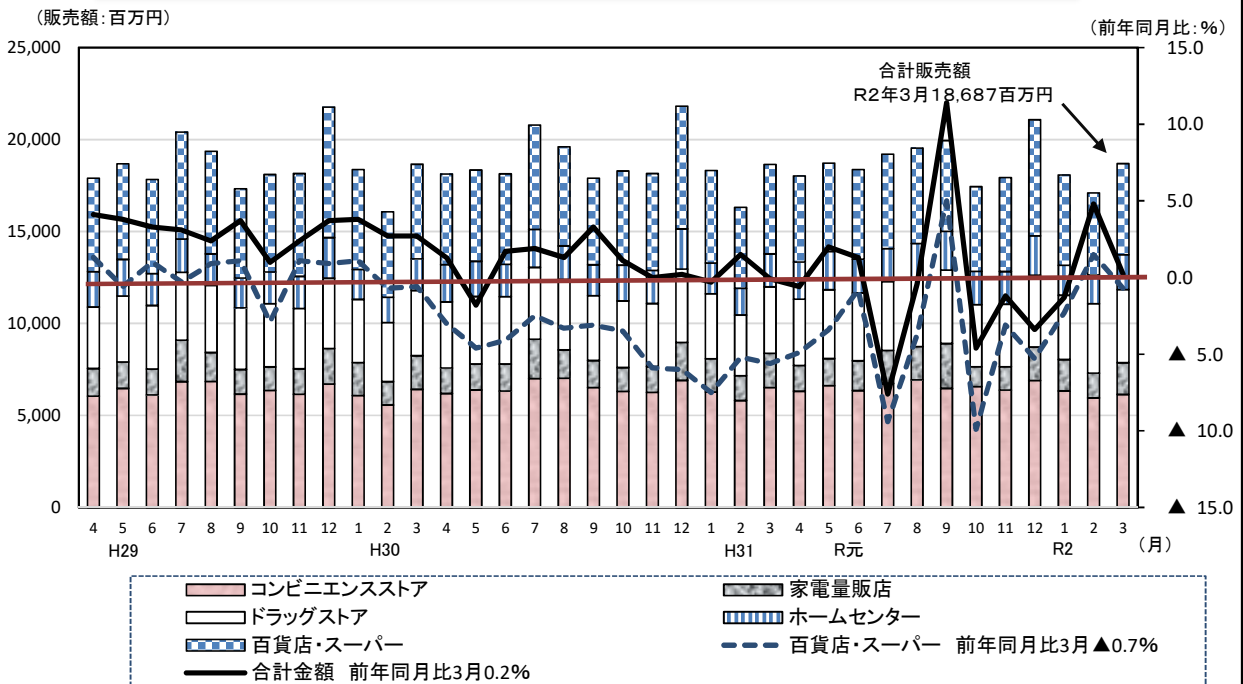
[百貨店・スーパー、コンビニエンスストア、専門量販店販売額 令和2年3月]

本県の百貨店・スーパー、コンビニエンスストア、家電量販店、ドラッグストア、ホームセンターの合計販売額は、前年同月比0.2%(増)となった。コンビニエンスストアと家電量販店でそれぞれ▲5.7%、▲7.9%減少したのに対し、ドラッグストアとホームセンターでそれぞれ10.1%、6.0%増加した。



百貨店・スーパー、コンビニエンスストア、専門量販店販売額

前年同月比 コンビニエンスストア▲5.7% 家電量販店▲7.9% ドラッグストア10.1% ホームセンター6.0%



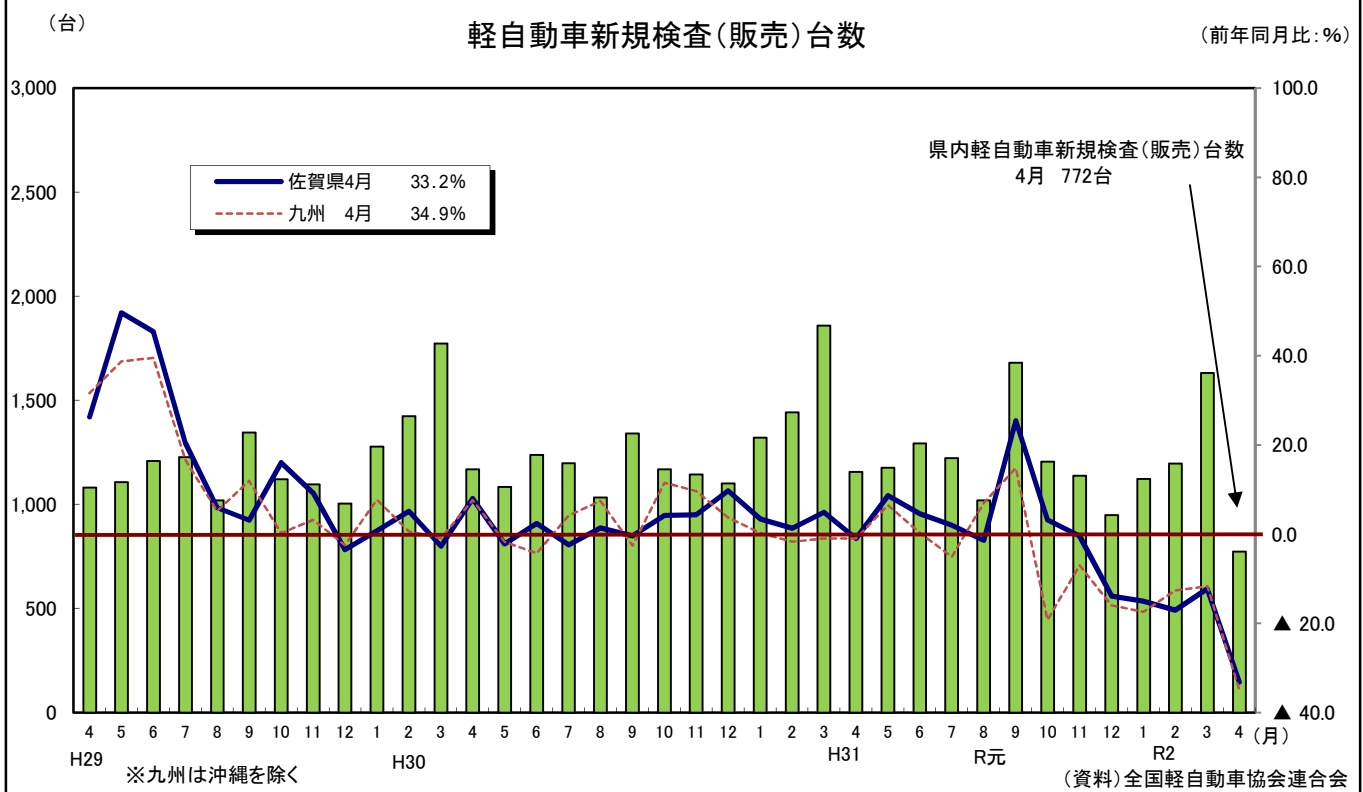
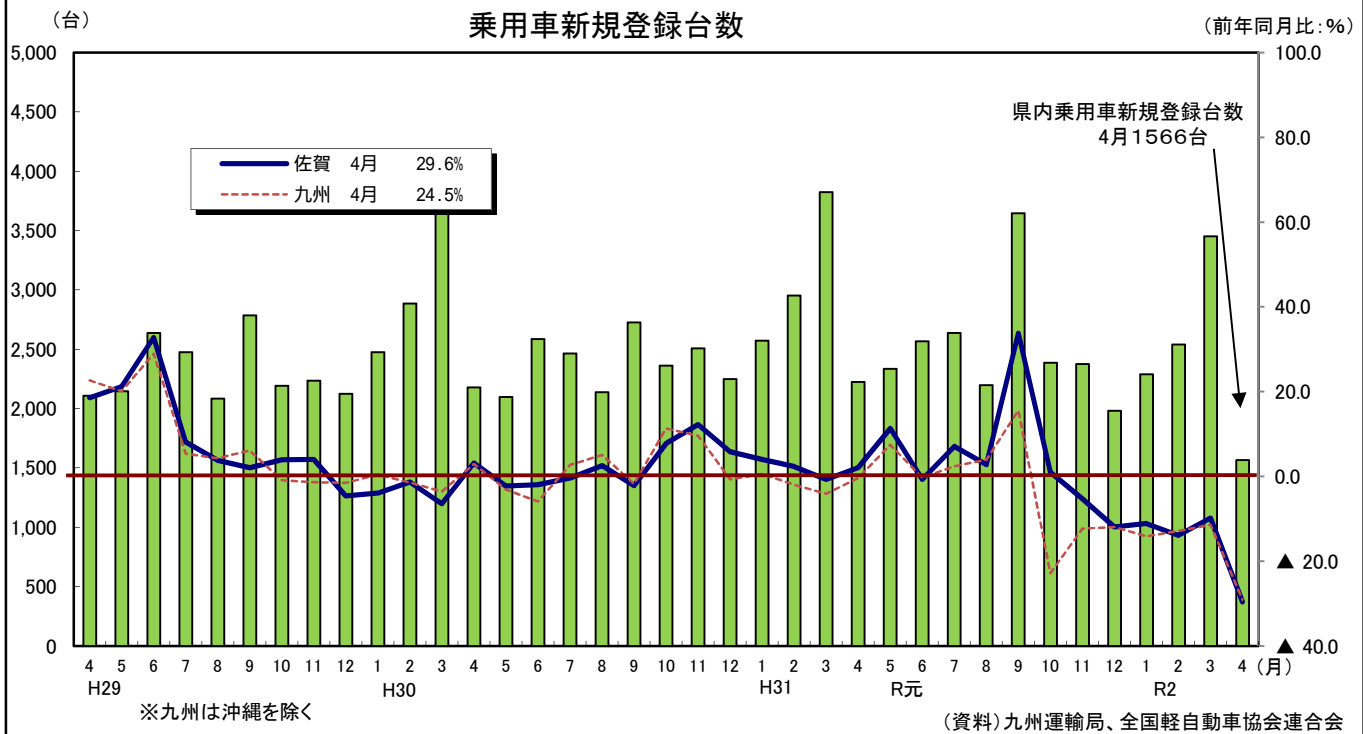
●個人消費②

[乗用車新規登録台数 令和2年4月]

本県の乗用車(軽自動車を含む)新規登録台数は大きく低減し、前年同月比▲29.6%(減)となった。

[軽自動車新規検査(販売)台数 令和2年4月]

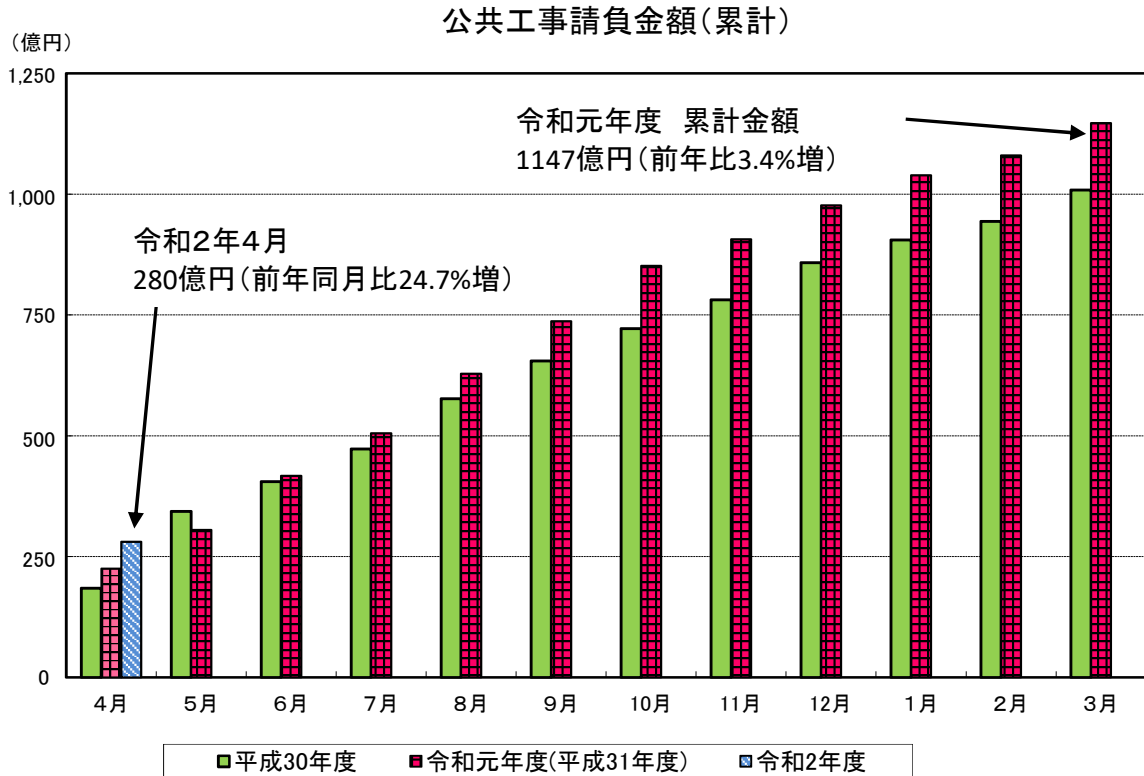
本県の軽自動車新規検査(販売)台数は大きく低減し、前年同月比▲33.2%(減)となった。



●公共工事

[公共工事請負金額 令和2年4月]

本県の公共工事請負額は、前年同月比24.7%(増)の280億37百万円となった。
なお、令和元年度の 本県の公共工事請負額累計は前年比3.4%(増)の1147億25百万円だった。



(資料)西日本建設業保証株式会社

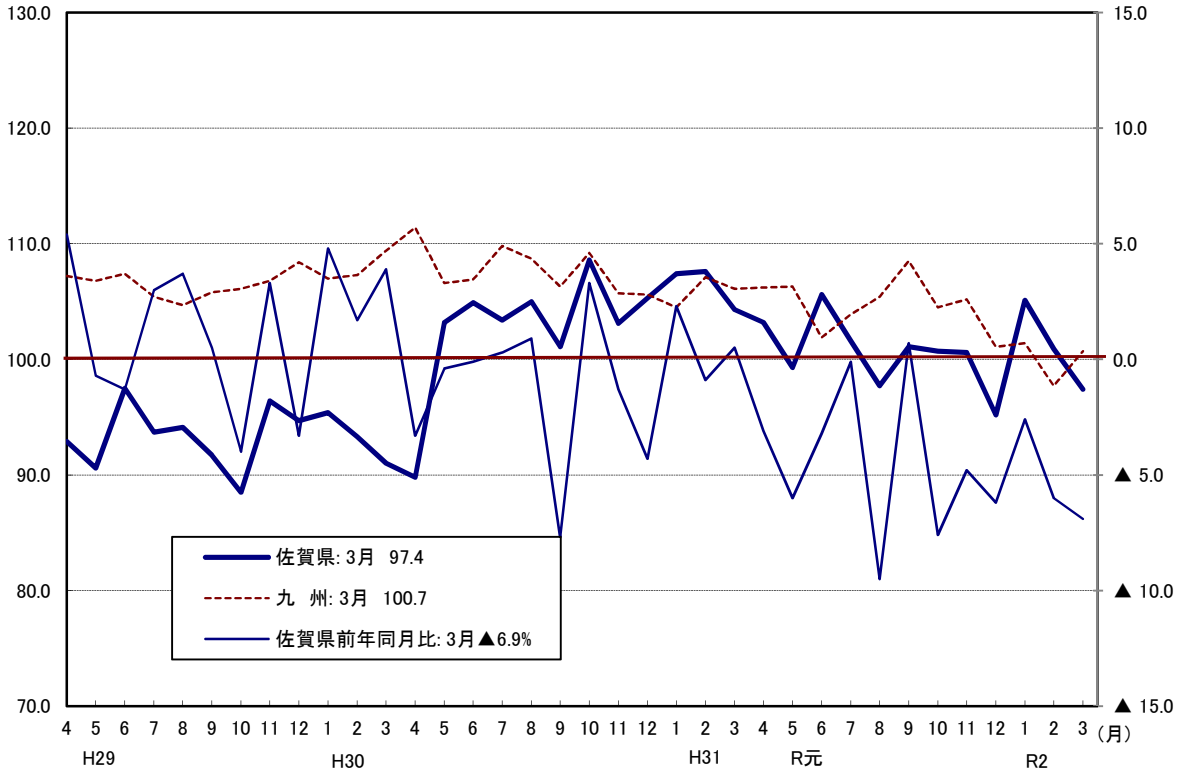
●生産活動

[鉱工業生産指数 令和2年3月]

本県の鉱工業生産指数は、97.4で前年同月比▲6.9%(減)となった。

鉱工業生産指数

(前年同月比: %)



基準年H27年=100

※九州は沖縄を除く

資料:統計分析課

●雇用

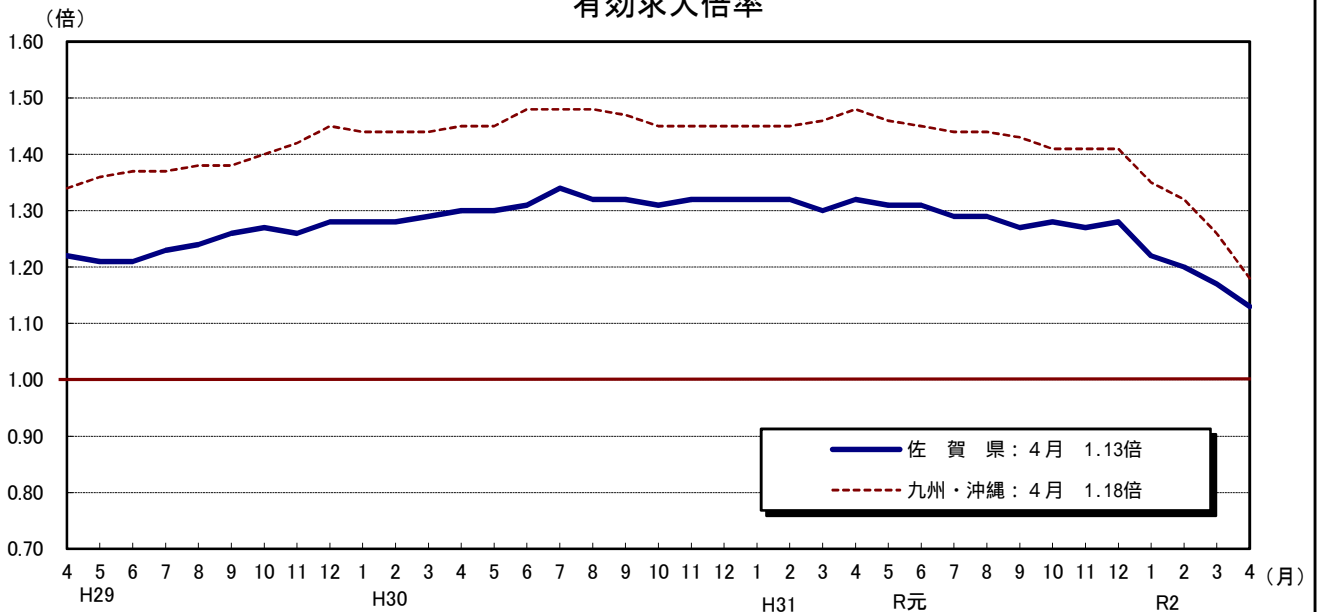
【有効求人倍率 令和2年4月】

本県の有効求人倍率(季節調整済)は、1.13倍となり、前月比▲0.04ポイント(減)。九州・沖縄は1.18倍で前月比▲0.08ポイント(減)。全国は1.32倍で前月比▲0.07ポイント(減)。

【新規求人数、新規求職者数 令和2年4月】

本県の新規求人数は、前年同月比▲24.1%(減)で5,116人となり、新規求職者数は前年同月比▲2.1%(減)で4,664人となった。

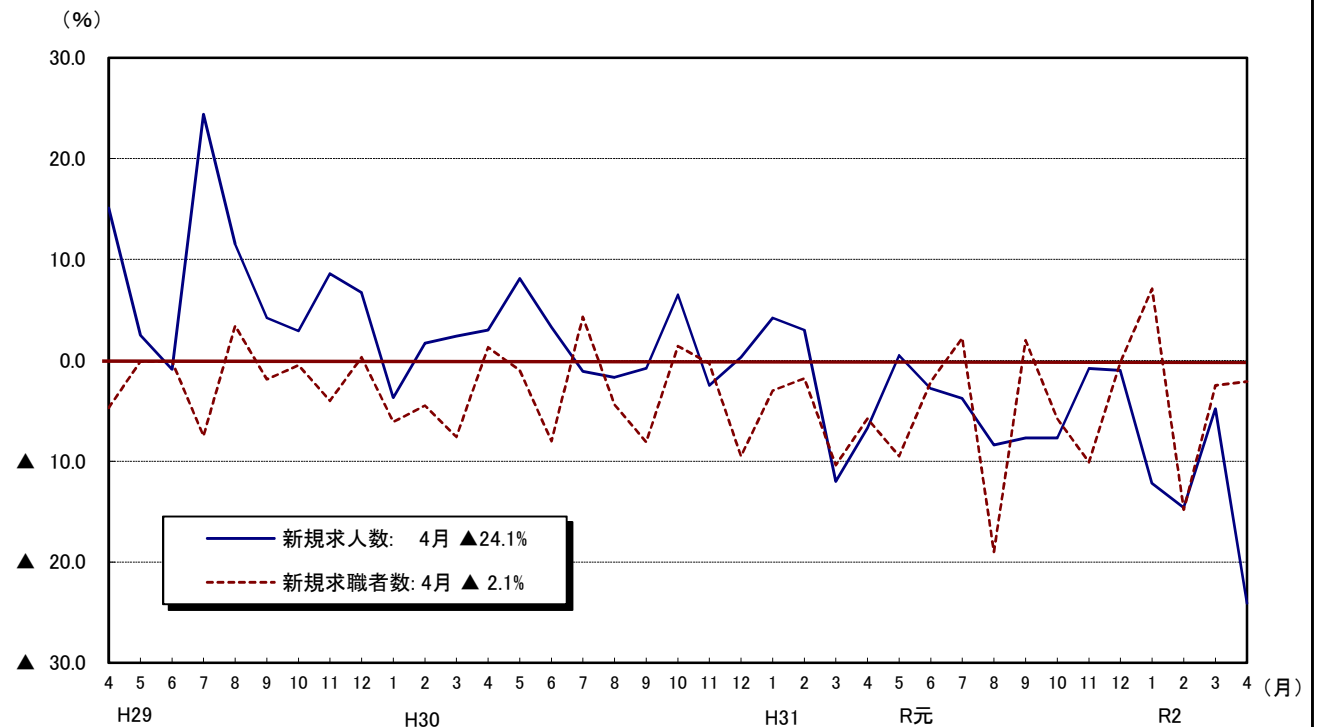
有効求人倍率



注: 数値は季節調整値

(資料)佐賀労働局

新規求人数、新規求職者数(前年同月比)



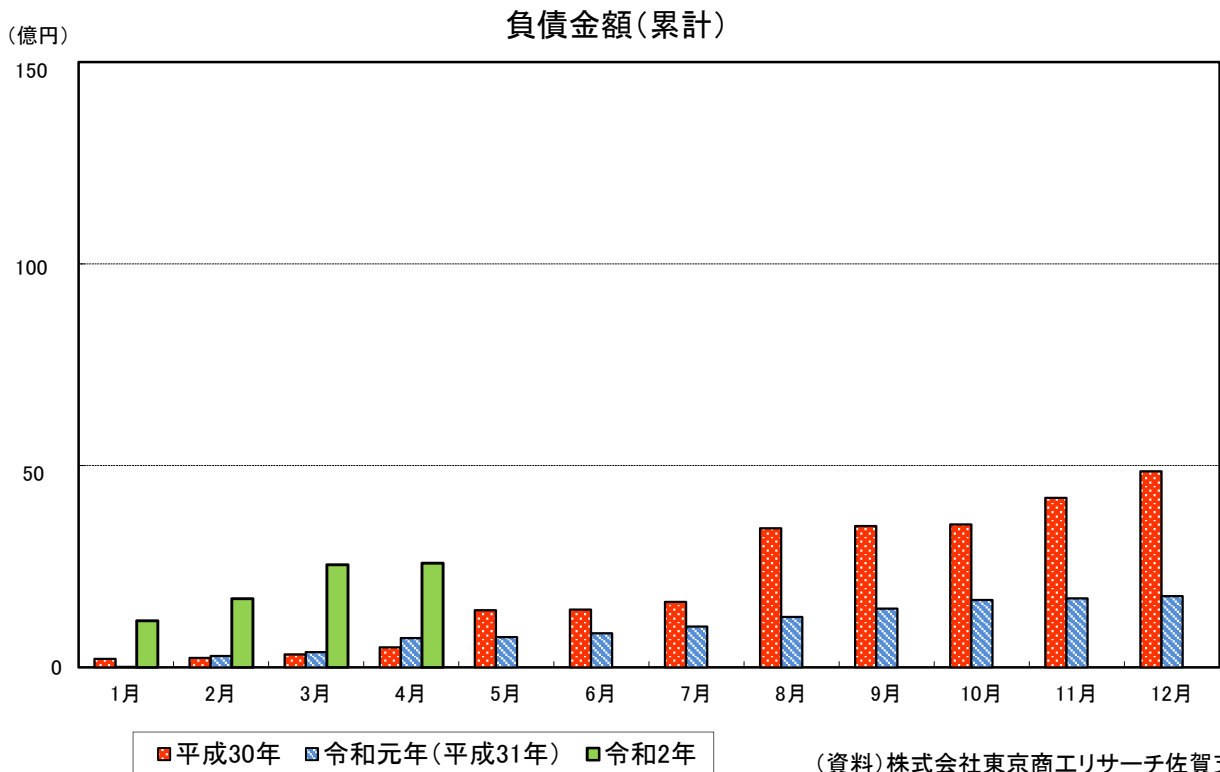
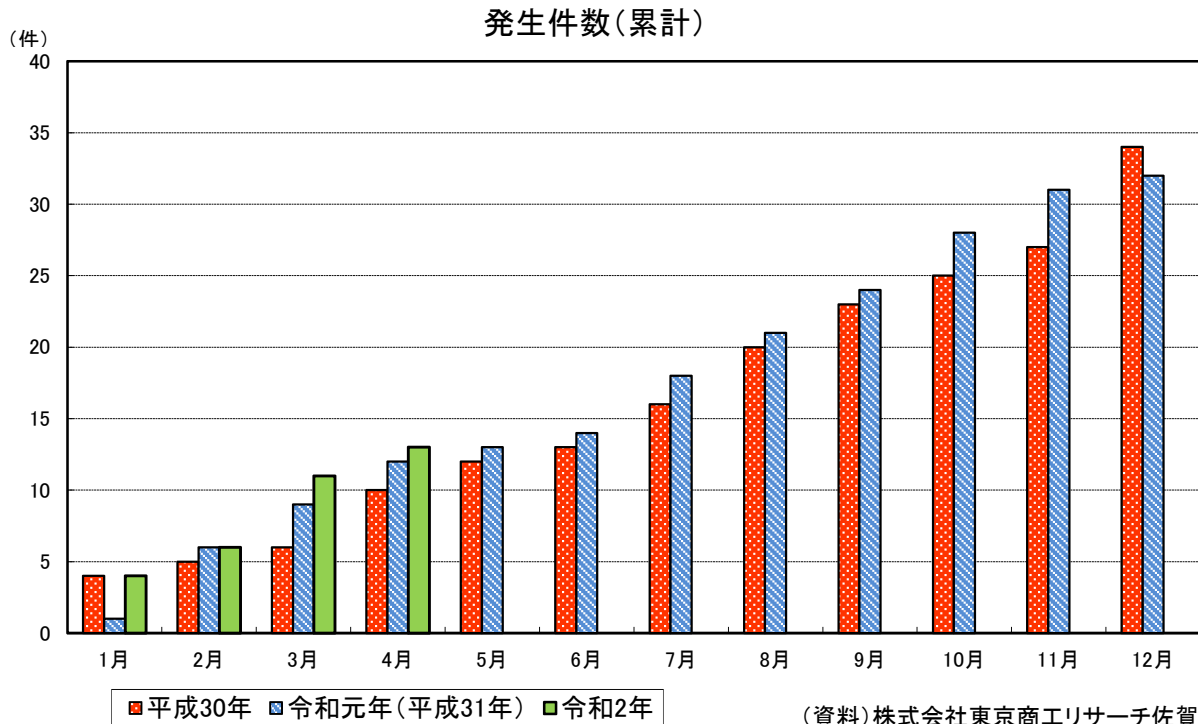
注: 数値は原数値

(資料)佐賀労働局

●企業倒産

本県の4月の企業倒産件数は2件、令和2年1月～4月の累計で13件と前年同月比8%(増)となった。

また、4月の負債金額は40百万円、令和2年1月～4月の累計で2,585百万円と前年同月比255%(増)となった。



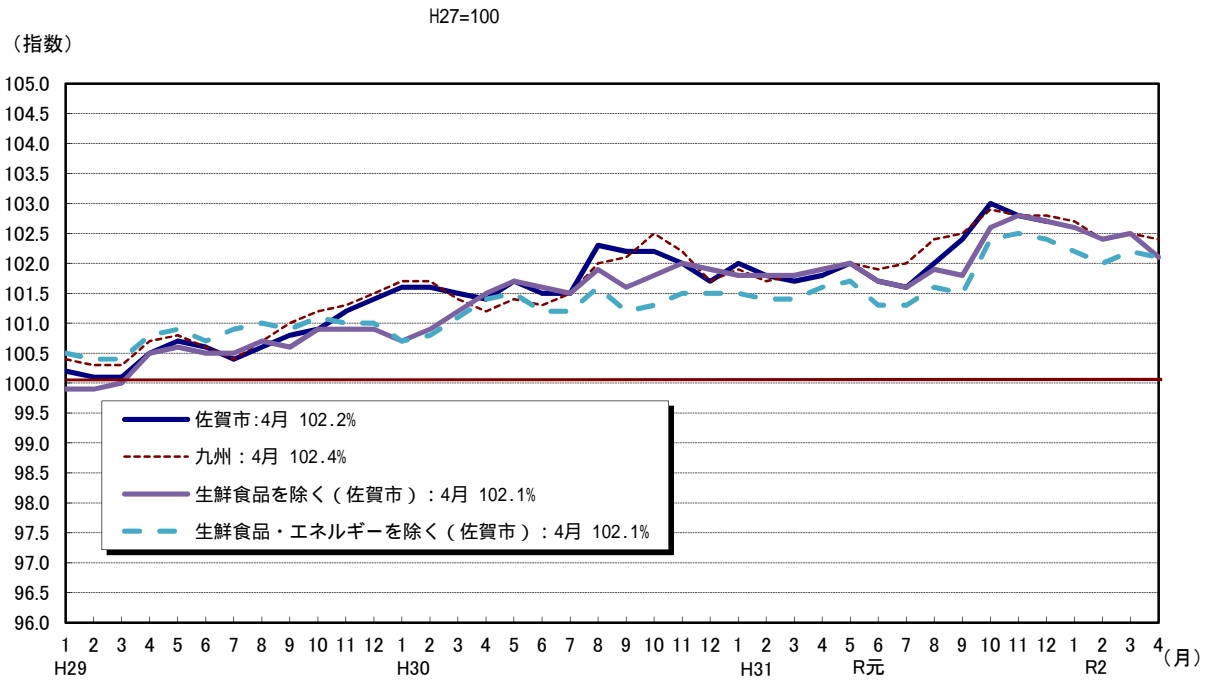
●物価

[消費者物価指数(佐賀市) 令和2年4月]

消費者物価指数(佐賀市)は、総合指数が平成27年を100として102.2となっており、前年同月比は0.4%増で4か月連続増。前月比は▲0.1%(減)となった。

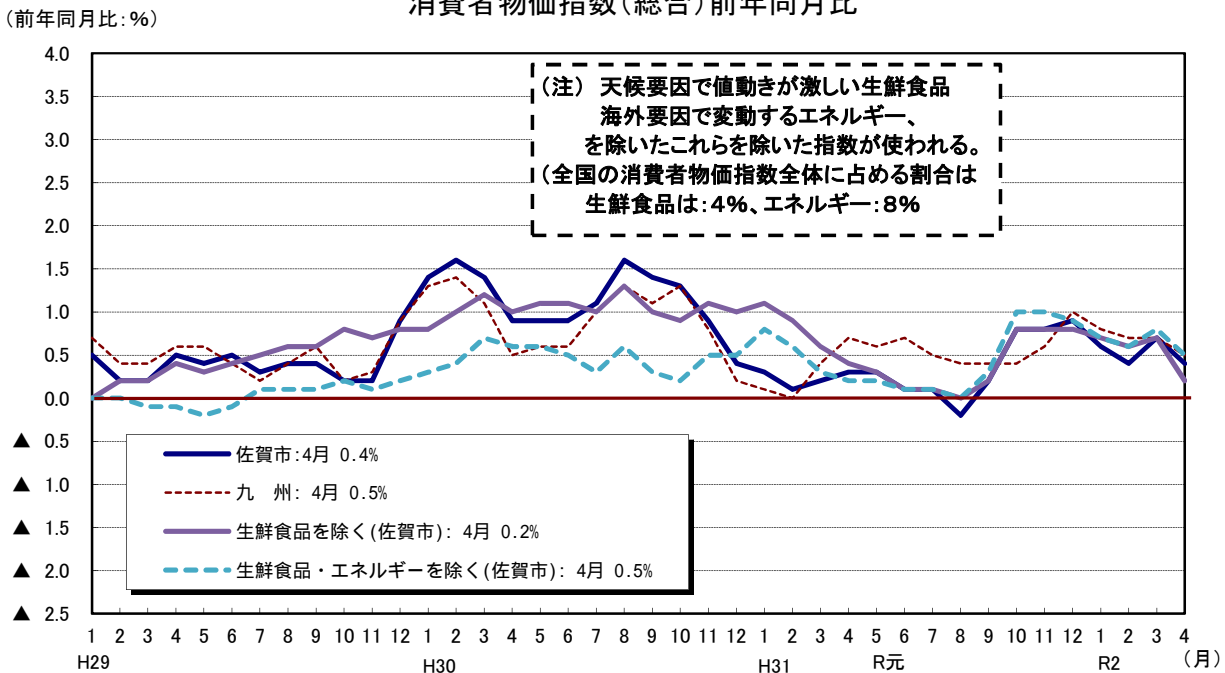
また、生鮮食品を除いたコア指数(佐賀市)は102.1、生鮮食品・エネルギーを除いた指数(佐賀市)は102.1となった。

消費者物価指数(総合)



(資料)佐賀県統計分析課

消費者物価指数(総合)前年同月比



(資料)佐賀県統計分析課

●各種経済概況報告

1 国内の景気状況

■月例経済報告（令和2年5月28日公表）【内閣府】

公表	基調判断
令和2年5月	景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速な悪化が続いており、 極めて厳しい状況にある 。
令和2年4月	景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に悪化しており、極めて厳しい状況にある。
令和2年3月	景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、足下で大幅に下押しされており、厳しい状況にある。
令和2年2月	景気は、輸出が引き続き弱含むなかで、製造業を中心に弱さが一段と増した状態が続いているものの、緩やかに回復している。
令和2年1月	景気は、輸出が引き続き弱含むなかで、製造業を中心に弱さが一段と増しているものの、緩やかに回復している。

■九州・沖縄の金融経済概況（令和2年5月18日）【日本銀行 福岡支店】

公表	基調判断
令和2年5月	九州・沖縄の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響から 悪化している 。 <small>(注)3ヶ月連続引き下げ。"悪化"は2008年12月以来。</small>
令和2年4月	九州・沖縄の景気は、新型コロナウイルス感染症などの影響から個人消費や輸出・生産を中心にこのところ弱い動きとなっている。
令和2年3月	九州・沖縄の景気は、新型コロナウイルス感染症などの影響から個人消費や輸出・生産を中心に足もと弱めの動きとなっている。
令和2年2月	九州・沖縄の景気は、緩やかに拡大している。
令和2年1月	九州・沖縄の景気は、緩やかに拡大している。

■管内経済情勢報告（令和2年4月27日公表）【財務省 福岡財務支局】※管内:福岡県・佐賀県・長崎県の3県

公表	基調判断
令和2年4月	管内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制されるなか、足下で急速に下押しされており、 厳しい状況にある 。
令和2年1月	管内経済は、回復している。
令和元年10月	管内経済は、回復している。
令和元年7月	管内経済は、回復している。

2 佐賀県の景気状況

■佐賀県の金融経済概況（令和2年4月30日公表）【日本銀行 佐賀事務所】

公表	基調判断
令和2年春	佐賀県の景気は、新型コロナウイルス感染症などの影響から 弱い動きとなっている 。
令和2年冬	佐賀県の景気は、緩やかに回復している。
令和元年秋	佐賀県の景気は、緩やかに回復している。
令和元年夏	佐賀県の景気は、緩やかに回復している。

■佐賀県内経済情勢報告（令和2年4月27日公表）【財務省 福岡財務支局 佐賀財務事務所】

公表	基調判断
令和2年4月	県内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制され、足下で大きく下押しされており、 厳しい状況にある 。
令和2年1月	県内経済は、回復しつつある。
令和元年10月	県内経済は、回復しつつある。
令和元年7月	県内経済は、回復しつつある。

●各種経済概況報告

1 国内の景気状況

■月例経済報告（令和2年5月28日公表）【内閣府】

基調判断	景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速な悪化が続いており、極めて厳しい状況にある。
先行き	感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを段階的に引き上げていくが、当面、極めて厳しい状況が続くと見込まれる。 金融資本市場の変動 等の影響を注視する必要がある。

■九州・沖縄の金融経済概況（令和2年5月18日）【日本銀行 福岡支店】

基調判断	九州・沖縄の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響から悪化している。
先行き	新型コロナウイルス感染症の動向が当地の 企業や家計のマインド に与える影響等に留意する必要がある。

■管内経済情勢報告（令和2年4月27日公表）【財務省 福岡財務支局】※管内:福岡県・佐賀県・長崎県の3県

基調判断	管内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制されるなか、足下で急速に下押しされており、厳しい状況にある。
先行き	新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい状況が続くことが見込まれるため、同感染症が内外に与える影響に十分注意するとともに、 金融資本市場の変動 等の影響にも注視する必要がある。

2 佐賀県の景気状況

■佐賀県の金融経済概況（令和2年4月30日公表）【日本銀行 佐賀事務所】

基調判断	佐賀県の景気は、新型コロナウイルス感染症などの影響から弱い動きとなっている。
先行き	新型コロナウイルス感染症の動向が当地の 企業や家計のマインド に与える影響等に留意する必要がある。

■佐賀県内経済情勢報告（令和2年4月27日公表）【財務省 福岡財務支局 佐賀財務事務所】

基調判断	県内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制され、足下で大きく下押しされており、厳しい状況にある。
先行き	新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい状況が続くと見込まれるため、同感染症の影響による内外経済の動向、及び 金融資本市場の変動 等の影響を注視する必要がある。